コスモ石油
エコカード基金
「ずっと地球で暮らそう。」

Thank you Press 2020

サンキュープレス

活動報告書

第18期 2019年4月1日～2020年3月31日

昨年もエコカード基金をご支援いただき、ありがとうございました。
皆さまからのご寄付が、国内外のプロジェクトの力になり感謝の声が寄せられています。
低炭素・資源循環型社会の実現をめざし、この活動をさらに広めていきますので
末長いご支援をよろしくお願いいたします。

エコカード基金の想い

私たちコスモエネルギーグループが取り扱う石油は、

豊かな暮らしを支えてきた一方で、地球環境に負荷を与えてしまうことも事実です。

そこで私たちは、1990年代からいち早く環境問題に取り組んできました。

そのひとつが、「ずっと地球で暮らそう」プロジェクトとして活動を続けている「エコカード基金」です。

長年、気候変動や生態系を守る活動をサポートすることで、貧困など根本的な問題の解決にも貢献してきました。

エコカード基金は来年20年目を迎えます。このひとつの節目に、今までの活動を大切に守り、

その上で、低炭素・資源循環型社会の実現に向け、一歩踏み込んだ取り組みを重ねていきたいと考えています。

そんな思いから、再生可能エネルギーに向きあい、同時に、次世代を育てるプロジェクトをスタートさせていきます。

これらのひたむきな思いと取り組みを、社会のために。そして未来のために。

エコカード基金は皆さまとともに歩んでまいります。

2020年度 新たなプロジェクトがスタート!!

2020年度は、子どもたちや地域住民への啓発活動、また、低炭素社会の実現をめざす活動を強化すべく再生可能エネルギー活用に取り組むプロジェクトの支援を開始します。引き続き、よろしくお願いいたします。

宮城

特定非営利活動法人
スパっと鳴子温泉自然エネルギー

鳴子温泉の地熱と暮らす

温泉地の力を、もっと暮らしの力に。
エネルギーの地産地消を、根付かせる活動です。

東日本大震災後、ここ宮城県鳴子温泉ではライフラインの断絶により、エネルギーの地産地消に対する意識が高まりました。そこで着目したのが、温泉地ならではの地熱という再生可能エネルギーを活用していくこと。地熱の利活用を根付かせるためには、将来、地域を担う子どもたちへの啓発を通じ、地域の発展に役立つ視点を育てていくことが重要です。具体策として、小中学校への出前授業で学習プログラムを提供し、身近なエネルギーである温泉熱について学んでもらう活動を進めています。そして将来的には、このプログラムをエネルギー＆エコツーリズムという事業に育て、地域の活性化にさらに貢献したいと考えています。

※2019年度の活動の様子

座学や実験、施設見学などを通じて、
「何？」から「あっ！そうか」と笑顔に変わる
子どもたちを見るのがうれしいですね。

写真左より、村松淳司さん、木下聡さん、高橋隆さん、
菊地昭二さん、遊佐宗一さん、菊地伸祐さん、佐々木敬司さん

NEW!

エコカード基金会員の皆さま、
ありがとうございます。ジュニアとシニアが
協力して、びわ湖と地球の環境を
守りたいと思います。

熊谷道夫さん、青田容明さん、参加された
小中高生の皆さま

NEW!

※2019年度の活動の様子

滋賀

認定特定非営利活動法人 びわ湖トラスト

学ぶ、守る、つなぐ、琵琶湖の水

地球温暖化が湖沼へ及ぼす影響を
子どもたちと考え、課題の解決をめざします。

地球温暖化が、琵琶湖の環境にも悪影響を及ぼしていることをご存じでしょうか。1990年以降、水温が急激に上昇するなかで、2019年の冬には「琵琶湖の深呼吸※」と呼ばれる自然現象がストップしてしまいました。これは、湖底近くの生物が棲みにくい環境を生み出すことを意味します。この事実を子どもたちに伝え、ともに考えていくため、まずはソーラーボートの製作を通じ、水面から水中に入る太陽エネルギーの大きさを実感し、全循環を理解してもらうプログラムを計画中です。子どもたちを中心に、地域住民、さらには県や国といった行政も巻き込みながら、課題の解決法を見つけ出すことをめざします。

※酸素を多く含んだ湖面近くの水と湖底の水が入れ替わる現象。

2019年度 プロジェクトレポート！

地域やボランティアの皆さまが、一丸となった全国のプロジェクト。
そのレポートと感謝の声が届きました。

- ■宮城 海を守るために木を植える 森は海の恋人
- ■千葉 九十九里浜の海岸林を震災前の姿へ戻そう
- ■神奈川 竹林を伐採して鎌倉の森を取り戻そう
- ■長野・宮城 C.W.ニコル・アファンの森と東松島の森づくり
- ■兵庫 人と動物が共生する「安賀彩りの森」
- ■宮城 海岸林再生10か年計画
- ■東京 八王子の里山を明るい森に変えていこう
- ■静岡 世界遺産 富士山の森を守り再生させよう
- ■和歌山 生物多様性を体感できる森づくり
- ■徳島 地域住民で守る神山の里山保全

宮城 海を守るために木を植える 森は海の恋人

支援金額
3,262,696 円
植樹祭の参加者
1,400名
皆さまのお陰で落葉広葉樹の森が広がり続け、三陸の海を育んでいます。ありがとうございます！

畠山 重篤さん　三浦 耕次さん

畠山 重篤さん　佃煮 美徳さん

毎年恒例の植樹祭を開催したほか、SNSでの情報発信にも力を入れました。

気仙沼湾のカキの養殖など、海の恵みには河川や森といった流域全体の自然が欠かせません。その大切さを伝えるために、恒例の「植樹祭」を6月2日に開催。1,400名の参加者が森に苗木を植え、豊かな水源づくりのお手伝いをしました。さらに自然の観察会「森へ入ろう」も新たにスタート。SNSを通じて積極的に活動情報の発信をしていくなど、環境保全の啓発にも力を入れた1年でした。

「みんなの参観日」実施プロジェクト（詳細はP7へ）▶

特定非営利活動法人 森は海の恋人

宮城 海岸林再生10か年計画

支援金額
4,000,000 円
植栽
20,000m²
植栽した累計35万本のクロマツは順調に成長し、大きいものは4.5mになりました。

写真左より、林 久美子さん、鈴木 和代さん、池野 美小智さん、田田 和清さん

クロマツの海岸林を、未来に受け継ぐために。啓発活動も実施し、地元に根付いた活動へ。

東日本大震災の津波によって、クロマツによる多くの海岸林が失われてしまいました。この自然の防波堤を取り戻すプロジェクトに、昨年度はのべ1,878名のボランティアが参加。育苗場で3万5,000本の苗木を育てながら、海岸20,000㎡にわたる広大な面積の植栽に取り組みました。また、地元の高校でボランティア説明会を実施したほか、名取駅の自由通路で写真展を開催するなど、さらに地元に根付いた活動をめざしています。

公益財団法人 オイスカ

千葉 九十九里浜の海岸林を震災前の姿へ戻そう

支援金額
2,996,463 円
下草刈り
6,000m²
3,110の家まで失われた九十九里浜の海岸林再生プロジェクトです。4年間ご支援をいただき、約10,000本の海岸防災林を復活させることができました。

ボランティアリーダーの皆さま

植林から下草刈りまで取り組む活動に、毎年参加してくれるボランティアが増加中。

東日本大震災の爪痕が、ここ千葉県にも残っていることはあまり知られていません。津波の浸水による塩害で、多くの木々が枯れてしまったのです。しかし多くのボランティアにご協力いただき、これまでに約60,000本の苗木を植えることができました。昨年度は植林に加えて、7月と8月に下草刈りを実施。汗びっしょりになった参加者からは、「海岸林の大切さが理解できた」などの声をいただきました。

特定非営利活動法人 森のライフスタイル研究所

東京 八王子の里山を明るい森に変えていこう

支援金額
1,913,084 円
整備面積
15,000m²
里山を明るい環境へと復元させています。エコカード会員の皆さん、ぜひご一緒にどうぞ。

清野 由香理さん　竹原 美保さん　清水 隆行さん

増えすぎた木々を伐採。間伐材は、散策路の補修などに再生されました。

東京の西部には、たくさんの里山が残されていますが、定期的に伐採や間伐をしないと日光が地面に届かず、生物多様性が損なわれてしまいます。そこで、ボランティアの皆さまとともに増えすぎた木々を伐採し、この間伐材を有効活用。水路の補強材のほか、台風で被害を受けた散策路の補修材などに生まれ変わりました。今後はウッドチップにして散策路の整備などに活用し、人の往来で賑わう里山づくりに役立てていきます。

特定非営利活動法人 森のライフスタイル研究所

徳島 地域住民で守る神山の里山保全

支援金額
2,500,000 円
間伐材の活用
53本
間伐材を使った薬箱づくりや森のサウナ体験、馬頭馬鹿や山師についてのワークショップには合計70名が参加されました。

大竹 康介さん　ヴァレリー・テレさん　岡藤 樹子さん

フィンランド式サウナがついに完成。間伐材を薪として活用します。

長年、放置された森林は、地滑りや倒木が発生しやすくなります。町の約85％を森林が占める神山町では、このようなリスクを減らすと同時に、里山をさらに活用しようとする取り組みが実施されました。まずは、伐採適齢期を迎えた木々を切ることからはじまります。そして9月には、フィンランド式サウナをつくり、里山の間伐材を薪として活用。このユニークな取り組みを見学するため、500名以上の方が訪れました。また、大学の講義でも取り上げられるなど注目を集めています。

特定非営利活動法人 グリーンバレー

静岡 世界遺産 富士山の森を守り再生させよう

支援金額
3,121,725 円
森林の整備
17,000m²
美しい富士山を子どもたちに残していく活動を続けています。ご支援ありがとうございます！

井戸 直樹さん　豊岡 玲子さん

森林生態系の崩壊を防ぐために、ボランティアの皆さまと2つの森を整備。

人と森の関係性が変化するなど、様々な理由による森林生態系の崩壊は、富士山の麓でも見られます。昨年度も2つの森で、エコカード基金の支援プロジェクトを実施しました。北山工業団地の森では、健全な森林環境をつくるための下草刈りに加え、養蜂やキノコ栽培のワークショップを開催。西日塚協定林では、若い木々を野生のシカから守るための防鹿柵を100ｍ所に設置するなど、富士山の森を整備しています。

「みんなの参観日」実施プロジェクト（詳細はP7へ）▶

認定特定非営利活動法人 富士山クラブ

長野・宮城 C.W.ニコル・アファンの森と東松島の森づくり

支援金額
2,778,964 円
森林の整備
110,000m²
おかげさまで多様性豊かな森が維持できています。ご支援ありがとうございます。

後列左より、川村 孝行さん、石井 敦司さん、伊知地 周さん、C.W.ニコルさん、野口 理佳子さん
前列左より、福岡 健太郎さん、鈴田 いつひさん、大澤 淨次さん

豊かな森を育むことは、自然を大切にする心を育むこと。

長野県黒姫にあるアファンの森では、放置されてきた森の、本来の姿を取り戻す活動を続けています。春は、雪の重さによって倒壊した木々の処理からはじまります。夏以降は、下草刈りや枝打ちなどを継続的に実施。地道な活動の結果、今では58種の絶滅危惧種が確認されるまでになりました。一方、宮城県東松島の森では「森の観察会」を開催。子どもたちを中心に81名が参加してくれました。

長年、エコカード基金を通じた活動にご尽力いただいたC.W.ニコルさんが、2020年4月3日にご逝去されました。生前のご厚意に深謝し、謹んでお知らせ申し上げます。

一般財団法人 C.W.ニコル・アファンの森財団

和歌山 生物多様性を体感できる森づくり

支援金額
1,251,300 円
未来遺産運動 参加者
112名
おかげさまで、子どもたちの自然観察活動・未来遺産運動を継続できました。ありがとうございました。

北原 敏男さん　有本 聖子さん

大自然と遊ぶ楽しみを知った子どもたちが、環境保全への興味を抱きはじめています。

和歌山県の孟子（もうこ）不動谷にある30,000㎡のエリアには、現在もニホンアカガエルやセトウチサンショウウオなどが生息しています。子どもたちに自然の大切さを知ってもらい、未来に遺していくこのプロジェクトでは、ビオトープ周辺部での草刈りなどを実施。その甲斐もあり、生態調査では40種類のトンボが確認できています。また、自然のなかで遊ぶ楽しさを伝える活動には、112名の子どもたちが参加してくれました。

特定非営利活動法人 自然回復を試みる会・ビオトープ孟子

神奈川 竹林を間伐して鎌倉の森を取り戻そう

支援金額
1,519,912 円
参加者数
のべ887名
ご支援ありがとうございます。森の再生はとても息の長い活動。森のあるべき姿を願い今年も頑張ります。

写真左より、天野 敏昭さん、田辺 知美さん、長谷川 幸一さん、朱実 丈慶さん、岡藤 玲子さんと参加された皆さま

古来より受け継がれる、鎌倉の森を守りたい。その思いが、若い世代に広がりはじめています。

風光明媚な鎌倉で、増えすぎた竹林から照葉樹林を守るプロジェクトには、多くの若者が参加してくれています。長雨や猛暑の影響を受けながらも、竹林の伐採や間伐作業では年間339名の方が汗を流してくれました。さらにドングリの苗づくりからはじめた植樹活動には141名、幼稚園などで開催した「森の教室」には407名が集まってくれるなど、盛り上がりをみせています。

一般社団法人 地球の楽校

兵庫 人と動物が共生する「安賀彩りの森」

支援金額
2,500,000 円
間伐材の活用
200本
里山の資源循環から持続可能な地域社会へ。彩りの森を未来の子どもたちへ繋いでいきます。

春名 千代子さんとスタッフの皆さま

もっと身近な里山をめざして、紫陽花などの花木を植えています。

里山は、人と動物の境界線になることをご存じでしょうか。人が適度に手入れした里山という緩衝地帯をつくることが、集落への鳥獣被害を防ぐことにつながります。そのためにボランティアの協力のもと、間伐や下草刈りを地道に進めました。間伐材はウッドチップにして肥料などとして活用しています。さらに、この里山を身近に感じてもらうため、紫陽花や牡丹を植える植樹祭も開催。100本の花木がしっかりと根を張りました。

特定非営利活動法人 奥播磨夢倶楽部

海外で！

皆さまのご支援により、海外でもエコが広がっています。

- ソロモン諸島 熱帯雨林保全
- パプアニューギニア 熱帯雨林保全
- キリバス共和国 南太平洋諸国支援
- ツバル 南太平洋諸国支援
- ネパール 野口健 ヒマラヤに森をつくろう
- フィリピン 異常気象に負けない森づくり
- タイ 東洋ミツバチと一緒に森をつくる

ソロモン諸島 熱帯雨林保全

支援金額 7,920,000円
試験農場の開墾
200m²
環境と開発を学び今年も約100名の卒業生が巣立ちました。暖かいご支援いただき感謝申し上げます。

職業訓練校では、カカオ豆の栽培を開始。環境と暮らしを守るための新たなチャレンジです。

環境に負荷をかけずに、豊かな暮らしを手にすること。ここソロモン諸島の支援プロジェクトでは、二律背反の課題を解決することが求められています。昨年度、187名が入校し、ますます活気づいた職業訓練校では、新しい取り組みとしてカカオ豆の試験農場を開墾しました。今後は、カカオ豆の生産から加工、さらには販売までのビジネスモデルを確立し、現地の新たな産業に育てていきます。

パ・マカルチャ・センタ 2019年度卒業生の皆さま

TOPICS 高カカオチョコレート商品化の取り組み（詳細はP8へ）▶

特定非営利活動法人 エーピーエスディ（APSD）

パプアニューギニア 熱帯雨林保全

支援金額 6,116,800円
女性の研修参加者
28名
多様な動植物が生きている熱帯雨林を、必死に守る農民の生活向上支援。よろしくお願いいたします

暮らしを変えることで、環境破壊にブレーキをかける。女性の力も、その原動力になっています。

現地の人たちに、焼畑など環境負荷のかかる農法から脱却してもらうために必要なこと。それは、食糧の自給に加え、安定した収入源を提供することです。エコカード基金による支援でも、様々なトライをしましたが、女性への職業支援もそのひとつ。昨年度は、縫製教室や石鹸づくり研修、さらにはピーナッツバターの加工研修などを実施しました。熱心な参加者が多いため、非常に実りのある取り組みになっています。

荻原 美知勝さん

公益財団法人 オイスカ

キリバス共和国 南太平洋諸国支援

支援金額 1,946,008円
マングローブの植林
3,680本
海岸浸食を抑制するため、子どもや住民と植えたマングローブ。たくましく成長しています。

現地の子どもたち、日本の大学生、たくさんの人たちが力を合わせた植林活動です。

マングローブを植林し、海水の脅威から暮らしを守るプロジェクトです。昨年度は、空港と市街地を結ぶ道路を、海岸の浸食から守るため、植林を実施。現地の子どもたちや日本の大学生、さらには環境省職員の皆さまとともに、赤道直下の暑さに負けず植えることができました。しかし、2020年に入ってからは、新型コロナウイルスの影響により活動が中止となり、残念ながら目標数には届きませんでした。

毛塚 みおさん 玉城 エリ子さん 大城 のぞみさん

特定非営利活動法人 国際マングローブ生態系協会

ツバル 南太平洋諸国支援

支援金額 2,493,629円
マングローブの植林
11,246本
青年グループを中心に活動が広がりました。皆さまからのご支援はツバルの未来をつくっています。

小さな島には、マングローブとともに、この活動が力強く根付きました。

ツバルでの植林活動は、現地の皆さまが積極的に参加してくださることもあり、昨年度も順調な成果をあげることができました。現地の方だけでマングローブの種を集め、苗木を育て、植林するという一連の作業を進められるようになったことは、ひとつの成果といえます。また、10月に開催したワークショップにはツバルの首相が同席してくださるなど、現地での注目と期待がますます高まっています。

写真左より、
ペペトゥヴ・ラタシさん、ユーザンドトゥプランガさん、
河民 京子さん、イオジア・ファカヴァエエさん、
ファフェタイ・イモトさん、フアトゥップ・シメティさん

特定非営利活動法人 ツバルオーバービュー

ネパール 野口健 ヒマラヤに森をつくろう

支援金額 5,305,950円
植林
12,000本
標高3,400mの地で、無事に苗木が育っています。皆さまのご協力で、ヒマラヤの森がよみがえります。

100,000本の植林という目標へ向けて、現地スタッフの技術が高まってきました。

昨年度の活動は、放牧しているヤク（ウシ科の動物）の食害から木々を守るため、フェンスをつくることからはじまりました。その後、モミやマツなど12,000本の苗木を植えることに成功。フェンスの効果もあり、順調に育っています。また、代表の野口健さんが現地を訪れた際には、この活動の啓発にも力を入れました。その結果、今では現地の皆さまだけでも、円滑な運営ができるようになっています。

写真左より、パサン・ダワ・シェルパさん、
ピルーパートルさん、野口 健さん、アン・タルケ・シェルパさん

特定非営利活動法人 ピークエイド

フィリピン 異常気象に負けない森づくり

支援金額 6,138,954円
ワークショップの参加者
447名
生物多様性に富んだ強い森ができつつあります。一方で、山火事等も多く命を脅かた軟いも続いています。

地元の若者に環境意識を届けること。それが、生物多様性が豊かな森への第一歩。

ここフィリピンのルソン島では、森林の減少により土砂災害の危険が高まるとともに、生物多様性が失われつつあります。この課題の長期的な解決に向け、現地の気候に順応する在来種や果実の苗木を植える活動に加え、環境教育にも力を入れました。生物多様性豊かな森を取り戻すためのワークショップには、現地の学生を中心に447名が参加。森を守る大切さを発信する場として、重要な役割を果たしています。

マリオ・ロペスさんと地元の皆さま

公益財団法人 オイスカ

タイ 東洋ミツバチと一緒に森をつくる

支援金額 2,500,000円
養蜂研修参加者
85名
養蜂箱60箱の製作、養蜂箱設置小屋1棟の建設、苗木130本の移植を実施。御助成賜り感謝申し上げます。

受粉活動を通じて、花木の種子づくりをすること。「植えない植林」が、本格的にはじまりました。

急速に失われつつある、タイ北西部の熱帯雨林を守るために、エコカード基金が支援していること。それは、「植えない植林」と呼ばれる取り組みです。これは東洋ミツバチの受粉活動を、花木の種子育成に役立てるというもの。昨年度は、現地の皆さまに研修を行い、60個の養蜂箱を製作するとともに、新たに建てた小屋に設置しました。これは村が一丸となり森林を保全しながら農業を進める、アグロフォレストリーの実現に向けた大きな第一歩になります。

業準備地研修プログラムへ参加した、
日本の青年・タイの大学生・現地メーキン村の皆さま

特定非営利活動法人 草の根国際協力研修プログラム（GONGOVA）

「コスモ石油エコカード基金の活動」についてはホームページでより詳しい内容を公開しています！ぜひご覧ください。詳しくはこちら！

コスモ石油 活動紹介 検索

https://ceh.cosmo-oil.co.jp/kankyo/eco/activity.html

スマホでもいつでもチェックできます！

Cosmo EARTH CONSCIOUS ACT

コスモ アースコンシャス アクト

クリーン・キャンペーン in Mt.FUJI

2019年度に行われたクリーン・キャンペーンを紹介します！

コスモエネルギーホールディングスは、TOKYO FMおよびJFN加盟局とパートナーシップを組んで「cosmo EARTH CONSCIOUS ACT」を展開。その活動のひとつが富士山で開催され、アルピニストの野口健さんも参加してくれました。1日目はあいにくの天候のなかで、富士山の清掃活動を実施。165名の参加者が力を合わせ、15,000L以上のごみを回収できました。2日目は、5合目から奥庭山荘までをエコトレッキング。富士山の歴史と生き物について、五感で学ぶ貴重な時間となりました。

詳しくはこちら！

Report 富士山 2019.7.14（日）～7.15（月・祝）

寄付金500円の加算

みんなの参観日

寄付金500円の使いみちを、見た！聞いた！体験した！

2019年度に行われたエコツアーをご紹介します！

2020年度は、残念ながら開催中止となりました。

Report 2019年8月24日(土)～25日(日)

海を守るために木を植える 森は海の恋人

宮城県 気仙沼

体験を通じて森と海の関係を学べるこのツアー、エコカード会員とそのご家族、総勢13名にご参加いただきました。
初日の森の観察会では、テレビや新聞で特集されることも多い畠山重篤さんから貴重なお話を伺うことができ、満たされた時間に。
また植樹体験では、皆さん気持ちのいい汗を流していました。
晴天に恵まれた翌日は、海でカキの養殖を見学したほか、焼きガキや握り寿司など海の幸を堪能。恵み多き海には、豊かな里や森とのつながりが欠かせないことを、楽しみながら体験していただきました。

このプロジェクトの詳細はP3へ

参加者の声

コスモのCMを見て"500円の寄付が大きな活動に繋がる"ということを知り、カードに入会することを決めました。今回のツアー参加によって、実感することができました！

Report 2019年10月5日(土)～6日(日)

世界遺産 富士山の森を守り再生させよう

静岡県 & 山梨県

富士山での見学ツアーには、エコカード会員とそのご家族、総勢16名にご参加いただきました。人工林が広がるエリアでは、間伐に挑戦。
小学校低学年の子どもたちも、小さな体を目いっぱい使ってがんばってくれました。
2日目は、青木ヶ原樹海でのエコハイキング。
場所によって、まったく違う表情を見せる富士山での体験によって、かけがえのない自然を守ることの大切さを感じていただきました。

このプロジェクトの詳細はP4へ

参加者の声

富士の樹海が想像していたものと違って、とてもきれいでしたし、貴重な体験となりました。
私たち大人、そして子どもにとっても、これからの人生の宝になりました。

Information

ご来場の皆さまにはプレゼントをご用意！皆さまのお越しをお待ちしております。

会員さま感謝イベント「わくわく体験イベントinせんだい」開催のお知らせ！

寄付金の500円がどのように使われているか、見に行ってみませんか。
国内・海外の森づくりについて学べるほか、幼児・小学生も楽しめる木を使った工作などのワークショップや、海のいきものと触れ合えるタッチプールなどを予定しています。お子さまからシニア世代の皆さまま で幅広い世代に楽しんでいただけるイベントですので、ぜひお気軽にご参加ください。

会員さま感謝イベント「わくわく体験イベントinせんだい」

開催日	2021年3月13日(土) 14時～16時
開催場所	TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口 住所:宮城県仙台市青葉区花京院1-2-15 ソララプラザ　仙台駅 西口より徒歩3分 https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gcp-sendai-nishiguchi/access/
募集人数	50名 ※お申込み多数の場合は抽選となります。
参加費	無料
一次応募締切	2020年8月31日(月)

感謝イベントのお申し込みは、同封のアンケート用紙、もしくはコスモ石油のホームページから。

エコカード会員特典 検索

インターネット接続環境をお持ちでない方はこちらにお問い合わせください。
TEL 045-277-0771(受付時間:平日9:30～18:00)
(株)近畿日本ツーリスト首都圏　横浜支店 コスモ石油エコカード基金係
イベントに関わる交通費・宿泊費はお客様のご負担となります。

Report エコを楽しく学ぼう！畠山先生のわくわくトーク

埼玉県 2019.11.23(土・祝)

森と海のつながりを見て、聞いて、触って、食べて、学ぼう！

毎年恒例となった、会員の皆さまを招いての感謝イベントです。
宮城県の気仙沼湾でカキの養殖業を営む漁師でありながら、大学で教鞭をとる畠山さんのイベントは、昨年度もトークだけにはとどまりませんでした。ホタテやヒトデ、ナマコといった海の生き物に直接触れたり、調理したカキの試食会があったり、五感を使って森と海の大切さを知る貴重な時間に。身振りや手振りを交えて熱心に伝える畠山さんに、参加者の皆さんは身を乗り出すようにして聞き入っていました。

畠山 重篤 Profile

特定非営利活動法人「森は海の恋人」理事長
京都大学フィールド科学教育研究センター 社会連携教授

2002年『日本<汽水>紀行』が第52回 日本エッセイスト・クラブ賞受賞
2003年 緑化推進功労者内閣総理大臣表彰
2011年 NHK総合テレビ「プロフェッショナル　仕事の流儀」出演
2012年 国連森林フォーラム「フォレスト・ヒーローズ」受賞
2018年「生物多様性アクション大賞2018」復興支援賞受賞
2018年「時代の証言者」読売新聞に「12月より35回連載
2020年 教育出版社 中学国語1年生「伝え合う言葉」に掲載

2020年度は、会員さま感謝イベント「わくわく体験イベントinせんだい」として開催する予定です。

Topics! 長年、支援を続けている「ソロモン諸島」のプロジェクト。その取り組みのひとつが、自立をめざして事業化へ！

1990年代後半、ソロモン諸島では貧富の格差による民族紛争が激化。食料不足が深刻化し、森林伐採や焼畑による環境破壊が進行していました。この問題解決に向けて活動していたAPSDに対し、エコカード基金の支援がスタートしたのが2002年です。環境問題の根底には"木を切らなければ生活が成り立たない"という事情がありました。そこでAPSDは、生活水準を向上させる長期的な取り組みが必要と考え、人づくりを目的に「職業訓練校(パーマカルチャーセンター)」を設置。焼畑から定置型有機農業への移行をサポートし、現在では約200名の生徒が農業や小さな産業を学んでいます。そのひとつが無農薬のカカオ豆栽培と商品化をめざすプロジェクト。日本の皆さまにも、ソロモン産のカカオ豆でつくられたチョコレートをお届けできるように、本格的な商品開発をはじめていきます。

エコカード基金 ▶ 支援 ▶ 環境保全プロジェクト ▶ 自立 ▶ 高カカオチョコレートを商品化へ(フェアトレード商品)

環境保全プロジェクト：焼畑農業から定置型有機農業へ職業訓練校で人材を育成 ▼ 環境保全と経済的示自立を両立

このプロジェクトの詳細はP5へ▶

これまでのご支援への感謝を込めて、同封のエコカード基金へのアンケートにご回答いただいた方へ、ソロモン産カカオ豆のチョコレートセットを抽選でプレゼントいたします。くわしくは同梱されているアンケート用紙をご覧ください。

エコカード基金のしくみ

皆さまからの寄付 ＋ **コスモエネルギーグループからの寄付** ▶ 地球環境の保全や啓発等に取り組むプロジェクトを支援

エコカード会員の皆さまが New コスモでんきグリーンのご契約で ▶ 自動的に **年間500円** エコカード基金に寄付※1

エコカード会員の皆さまが New カーライフスクエアアプリから寄付を希望された皆さまが ▶ **一口500円** エコカード基金に寄付※2

エコカード会員の皆さまが / **コスモエネルギーグループが**
10年以上継続でご加入され コスモ石油でのご利用金額が 年間20万円以上になると ▶ お一人さまにつき1500円を エコカード基金に寄付します（プラチナユーザー募金）

エコカード会員の皆さまが 給油や洗車をされると※3 ▶ **コスモエネルギーグループが** ご利用金額の0.1%を エコカード基金に寄付します

エコカード会員の皆さまが エコバッテリーをご購入されると ▶ **コスモエネルギーグループが** 1個につき10円を エコカード基金に寄付します

※1 コスモでんきグリーン：コスモ石油マーケティング株式会社が、電力事業の売上の一部からご契約者お一人あたり年間500円の寄付金を基金に拠出します。
※2 キャッシュバックポイントを500ポイント単位で寄付できます。　※3 給油は会員価格になります。

コスモでんきグリーンとは？

環境維持につながる実質CO_2排出量0のでんき利用と、使用料に応じた割引が可能な新でんきプランです。

みんなにやさしい コスモでんき グリーン

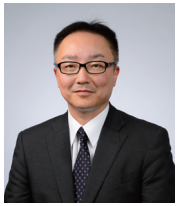
コスモでんきお客さまセンター
0120-530-155
（受付時間：平日9:00～20:00）

カーライフスクエアアプリとは？

ガソリン代がずっとおトクに。お勧めの給油タイミングをお知らせする機能や、アプリ上で見積もりから決済まで完了できる「コミっと車検」などの新機能が搭載された、新しいアプリです。

クルマにイイコト、あつまるところ。 CarlifeSquare

https://www.cosmo-thecard.com/lp/carlife-square/index.html



コスモ石油エコカード基金理事長
植松 孝之

理事長あいさつ

会員の皆さまのおかげをもちまして、エコカード基金は設立から19年目を迎えました。日ごろからのご支援、感謝申し上げます。

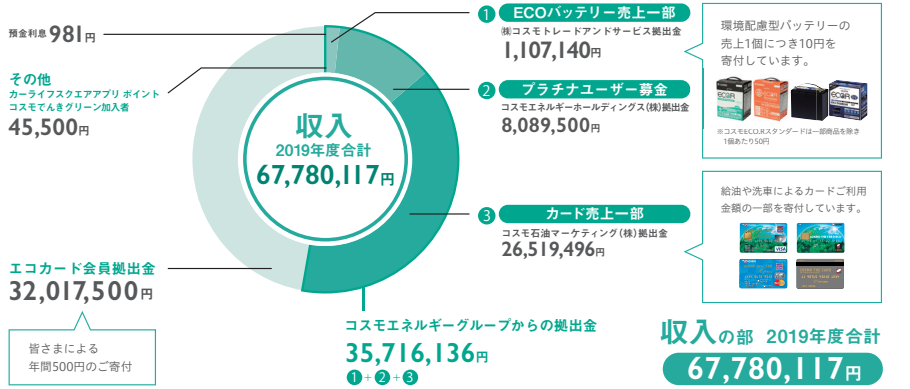
2020年に入り、私たちの生活、社会、経済は新型コロナウイルスの影響を大きく受けるところとなりました。会員の皆さまの中には、直接、間接的に被害を受けた方もいらっしゃると思います。心よりお見舞い申し上げます。

エコカード基金の活動も少なからず影響を受け、活動の変更、中止を余儀なくされております。試練の時を過ごす一方で、我々は「世界中が連帯して、力を合わせて難局に立ち向かう」大切さに、改めて気づかされました。地球環境問題も力を合わせて継続することで、はじめて解決への糸口が見つかる大きな課題です。基金は今後も、皆さまと一緒に「ずっと地球で暮らそう」プロジェクトを進めるとともに、地球が抱える様々な課題に対して何をすべきか、何ができるかをいま一度考えながら、次のステージ（世代）に向けて一歩踏み込んだ活動を展開していきたいと思っております。

来年、エコカード基金は20年目という大きな節目を迎えます。コスモエネルギーグループもまた、思いを新たに、会員の皆さまと力を合わせて「ずっと地球で暮らそう」の実現、幸いてはSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けて取り組んで参りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

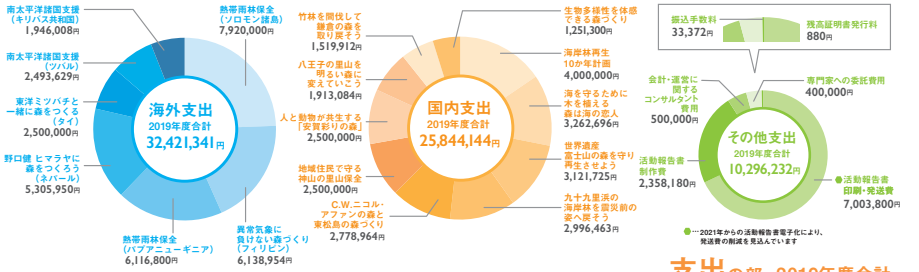
収支報告

収入の部



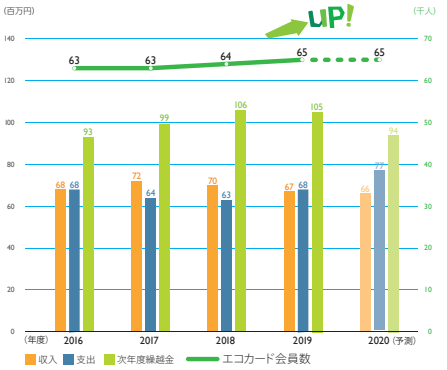
収入の部 2019年度合計 67,780,117円

支出の部



海外支出小計 32,421,341円 ＋ 国内支出小計 25,844,144円 ＋ その他支出小計 10,296,232円 ＝ **支出の部 2019年度合計 68,561,717円**

資産規模と会員数の推移



メッセージ

コスモ石油エコカード基金評議員
サステイナブル経営総合研究所　所長
多田 博之

新型コロナウイルスに感染された方には心からお見舞いを、またお亡くなりになられた方には慎んでお悔やみ申し上げます。全世界が未曾有の災害に襲われ、「行動変容」「新しい生活様式」が求められています。このことは、実は低炭素社会への移行においても避けては通れません。しかし一口に行動を変えるといっても、何から手を付けていいのか難しいと思われます。そんな時こそ、誰もが手軽に環境貢献に参加できる貴重な機会をご提供するのが本エコカード基金です。今後さらに仲間を増やし、活動がよりグローバルで多面的に拡がることを期待しています。

株式会社 ソノリテ 代表取締役
江﨑 礼子

会員の皆さまとともに活動をしているエコカード基金。パートナー団体が世界各地で取り組む活動の魅力を感じていただけたでしょうか。2020年度に新しく加わる2つのプロジェクトでは、子どもたちへの環境学習に力を入れています。これまでの活動はもちろん、次世代の育成や地域社会と連動した環境啓発にも力をいれていくビジョンを描くなかで、私たちコンサルタントは、現場のモニタリングなどに加え、情報発信もサポートしていきます。誰もが環境活動を身近に感じることができるエコカード基金の活動に今年もどうぞご注目ください。

Information

エコカード基金から、
大事なお知らせです。

来年で20年目！
ご支援ありがとう
ございます

2021年度より、活動報告書はWEBへ！

**紙面版の活動報告書は、
ご登録者のみへの発送となります。**

❶ WEB版をご案内するためのメルマガ登録、または
❷ 紙面版のご登録（アンケート返信）いずれかのご対応をお願いします。

エコカード基金は、おかげさまで2021年に20年目を迎えます。これまでFSC認証の紙を利用するなど環境に配慮しながら、紙の活動報告書をお送りしてきました。
来年度の「Thank you Press 2021」からは、さらなるエコ化をめざすとともに、情報をタイムリーにお届けするため、WEB中心の発信を行っていきます。節約できた紙、印刷費及び発送費は、プロジェクトの活動費に充当させていただく予定ですので、ぜひ、ご登録ください。

コスモザカード　検索　https://www.cosmo-thecard.com/

※同封の「WEB活動報告書のご案内」に詳しい登録方法がございます。コスモザカードを検索し、ネット会員登録をクリック。必要事項を入力し、ご登録ください。

※引き続き「紙面版の活動報告書」をご希望の場合は、同封されているアンケート用紙の該当箇所に✓を入れ、ご返送ください。

「コスモ・ザ・カード
お客様サイト」より
ネット会員登録を
お願いいたします。

最新情報はFacebookもチェックしよう！

フォローを
お願いします！

国内外で進めているプロジェクトのレポートのほか、現地の声などをアップしていきます。フォローのうえ、ご覧ください。

Facebookページはこちらから▶
https://www.facebook.com/cosmoeco.net/

「みんなの参観日」の
動画もアップしています！

編集後記

最後までお読みいただき、ありがとうございました。残念ながら、2020年は「みんなの参観日」が中止となりますが、SNSやWEBを通じてたくさんの情報をお届けしていきます。エコカード基金20年を会員の皆さまとともに盛り上げていきたいと思いますので、ぜひアンケートでご意見をお寄せください。
わくわく体験イベントinせんだいへのお申込みもお待ちしております！

エコカード基金 事務局
山本 美緒

エコカード基金 事務局
湯田 亜実

コスモ石油
エコカード基金
「ずっと地球で暮らそう。」

〒105-8302　東京都港区芝浦1丁目1番1号
コスモエネルギーホールディングス株式会社
コーポレートコミュニケーション部　広報・ブランド戦略グループ内
エコカード基金事務局　TEL:03-3798-3101

VEGETABLE OIL INK

ミックス
責任ある不買資源を
使用した紙
FSC® C014687

この活動報告書は、
FSC認証の紙を
使用しています。